

傍聴の ご案内

市民の声を市政に生かす共産党の論戦

暮らし、環境、復興

12/12 (月) 代表質疑 午後1時半すぎから



庄司あかり

バス、保育所、介護、復興住宅、学校トイレほか

- バス路線見直しは、市民の要望を生かして
- 6歳児までの認可保育所は切実
- 学校のトイレ改修と校舎バリアフリー化
- 介護「要支援1,2」のサービスを後退させるな
- 復興公営住宅の家賃引き上げは、やめよ
- 被災半壊以上は73%が未修繕という現実
- 市長、副市長、議員の期末手当引き上げは問題
- 南スーダンへの自衛隊派遣は中止せよ

12/13 (火) 一般質問 午後2時以降予定



ふるくぼ和子

分別の徹底で、ごみ減量～焼却からの脱却

- 「一般廃棄物処理基本計画」の改定は、目標を後退させた
- 3R（繰り返し使う、再使用、再生利用・再資源化）を軸にした施策を
- 焼却する家庭ごみの35%を占める生ごみ・食品廃棄物の減量は、待ったなし。市が回収・処理を
- 事業所にも排出規制と再利用の促進
- 紙ごみ、プラごみ、おむつの分別・回収で焼却量を減らせ

12/14 (水) 一般質問 午後2時以降予定



花木則彰

奥山市長の政治姿勢を問う (一問一答形式)

- 被災者の生の声を聞かず、復興計画を打ち切るとは
- 保育所待機児童、どうするつもりなのか
- 地下鉄東西線の利用見込み外れと、バスを含めた公共交通政策の課題
- 若者支援をすすめよ。給付型奨学金、家賃補助など
- 県は、放射性汚染廃棄物をいっせ焼却する方針。きっぱり反対せよ